

NY マーケットレポート (2014 年 11 月 3 日)

NY 市場では、米国の利上げ期待や、先週末の日銀の追加緩和が引き続き材料視され、序盤からドル買い・円売りが優勢となった。ドルは、主要通貨に対して堅調な動きとなり、円は大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。また、10 月 ISM 製造業景況指数が市場予想を上回る結果となったことを好感して、ドル/円は一時 114.22 まで上昇し、2007 年 12 月以来の 114 円台乗せとなった。ユーロは、ECB 理事会を控えて主要通貨に対してやや上値の重い展開が続いた。

2014/11/3 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.77	113.00	112.58
EUR/JPY	140.88	141.40	140.42
GBP/JPY	180.15	180.57	179.67
AUD/JPY	98.58	98.96	98.14
EUR/USD	1.2494	1.2514	1.2440

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	113.74	112.69
EUR/JPY	142.11	140.83
GBP/JPY	182.00	180.07
AUD/JPY	99.12	98.63
EUR/USD	1.2510	1.2488

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	23915.97	-82.09
上海総合	2430.03	+9.85
韓国総合指数	1952.97	-11.46
豪ASX200	5506.89	-19.71
インドSENSEX指数	27860.38	-5.45
シンガポールST指数	3290.84	+16.59

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6487.97	-58.50
仏CAC40	4197.03	-39.06
独DAX	9251.70	-75.17
ST欧州600	334.25	-2.55
西IBEX35指数	10374.40	-103.40
伊FTSE MIB指数	19369.03	-414.96
南ア 全株指数	50022.64	+299.76

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.96	114.22	113.65
EUR/JPY	114.26	142.56	141.96
GBP/JPY	182.04	182.54	181.64
AUD/JPY	98.93	99.39	98.75
NZD/JPY	87.92	88.24	87.70
EUR/USD	1.2485	1.2510	1.2471
AUD/USD	0.8681	0.8720	0.8678

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17366.24	-24.28
S&P500	2017.81	-0.24
NASDAQ	4638.91	+8.16
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14537.62	-75.70
ブラジルボルサ指数	45184.76	+157.24
ロシアモスクワ指数	53947.21	-681.39

11/4 経済指標スケジュール

09:00 【NZ】10月ANZ商品価格指数
 09:30 【豪】9月貿易収支
 09:30 【豪】9月小売売上高
 12:30 【豪】政策金利発表
 14:00 【日】10月自動車販売台数
 18:30 【英】10月建設業PMI
 19:00 【欧】9月生産者物価指数
 22:30 【シンガポール】10月電子産業指数
 22:30 【シンガポール】10月購買部景気指数
 22:30 【米】9月貿易収支
 22:30 【カナダ】9月国際商品貿易
 00:00 【米】9月製造業受注指数
 00:00 【米】11月IBD/TIPP景気楽観指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1169.80	-1.80
NY 原油	78.78	-1.76
CME コーン	373.50	-3.25
CBOT 大豆	1029.75	-19.50

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.51%	0.49%
3年債	0.94%	0.92%
5年債	1.63%	1.61%
7年債	2.05%	2.04%
10年債	2.34%	2.33%
30年債	3.06%	3.06%

11/4 主要会議・講演・その他予定

米中間選挙

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 113.62 ユーロ/円 142.00 ユーロ/ドル 1.2494

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6512.34	-34.13	ダウ INDEX FUTURE	17276	-35
仏 CAC40	4213.34	-19.75	S&P500 FUTURE	2008.40	-3.00
独 DAX	9278.54	-48.33	NASDAQ FUTURE	4145.50	-5.00

(出所: SBILM)

＜ NY 外国為替市場 序盤 ＞

序盤の外国為替市場は、米国が利上げに向かう一方、日本と欧州は金融緩和を拡大する方向にあることがドル買い要因となっており、ドルは主要 16 通貨中 12 通貨に対して上昇している。

23:33

米主要株価

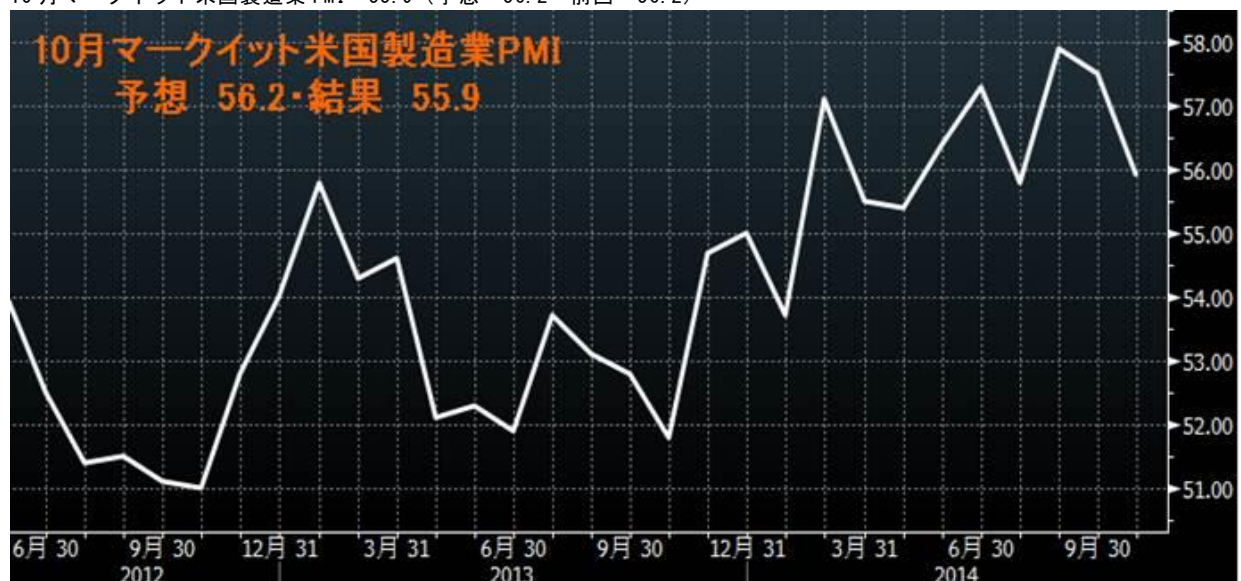
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17390.51	-0.01
ナスダック	4633.91	+3.17

(出所: SBILM)

23:45

＜ 経済指標の結果 ＞

10 月マークイット米国製造業 PMI 55.9 (予想 56.2・前回 56.2)



(出所: ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月ISM製造業景況指数 59.0 (予想 56.2・前回 56.6)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ 米 ISM 製造業景況指数 ▶

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
景気	59.0	56.6	59.0	57.1	55.3	55.4	54.9
価格	53.5	59.5	58.0	59.5	58.0	60.0	56.5
生産	64.8	64.6	64.5	61.2	60.0	61.0	55.7
新規受注	65.8	60.0	66.7	63.4	58.9	56.9	55.1
受注残	53.0	47.0	52.5	49.5	48.0	52.5	55.5
入荷遅延	56.2	52.2	53.9	54.1	51.9	53.2	55.9
在庫	52.5	51.5	52.0	48.5	53.0	53.0	53.0
雇用	55.5	54.6	58.1	58.2	52.8	52.8	54.7

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米建設支出(前月比) -0.4% (予想 0.7%・前回 -0.5%)

前回発表の-0.8%から-0.5%から修正



(出所:ブルームバーグ)

0:30

＜ NY 株式市場 序盤 ＞

序盤の株式市場は、米企業業績の好調持続を期待した買いが先行したものの、その後は高値圏にある銘柄が売られるなど、利益を確定の動きがみられ、主要株価は上値の重い展開が続いている。ダウ平均株価は、序盤プラス圏で始まったものの、その後はやや軟調な展開が続いている。

＜ 経済指標のポイント ＞

(1) 10月のISM製造業景況指数は59.0と前月から2.4ポイント上昇し、市場予想の56.2も上回る結果となった。製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50は17ヵ月連続で上回った。

①生産が64.8(前月64.6)、新規受注が65.8(60.0)、雇用が55.5(54.6)、在庫が52.5(51.5)といずれも前月から上昇したが、仕入れ価格は53.5(59.5)と低下となった。

②10月は18業種中16業種で業況拡大を報告された。ISMは、調査対象業界の回答は需要や生産量の増加に伴い、おおむね業況に前向きだとした。

(2) 9月の米建設支出は、年率換算で前月比-0.4%の9509億2000万ドルで2ヵ月連続のマイナスとなり、市場予想の金額ベースでは2014年3月以来、半年ぶりの低水準となった。前年同月比では+2.9%となった。民間部門と公共部門がいずれもマイナスとなり全体水準を押し下げた。

①民間の建設支出は、前月比-0.1%の6800億3200万ドルと、4ヵ月連続のマイナスとなり、2013年10月以来の低水準となった。前年同月比では+3.4%だった。住宅建設が+0.4%の3490億7500万ドルと5ヵ月ぶりのプラスに転じ、住宅以外の建設は前月比-0.6%、通信や製造業、医療などが減少した。

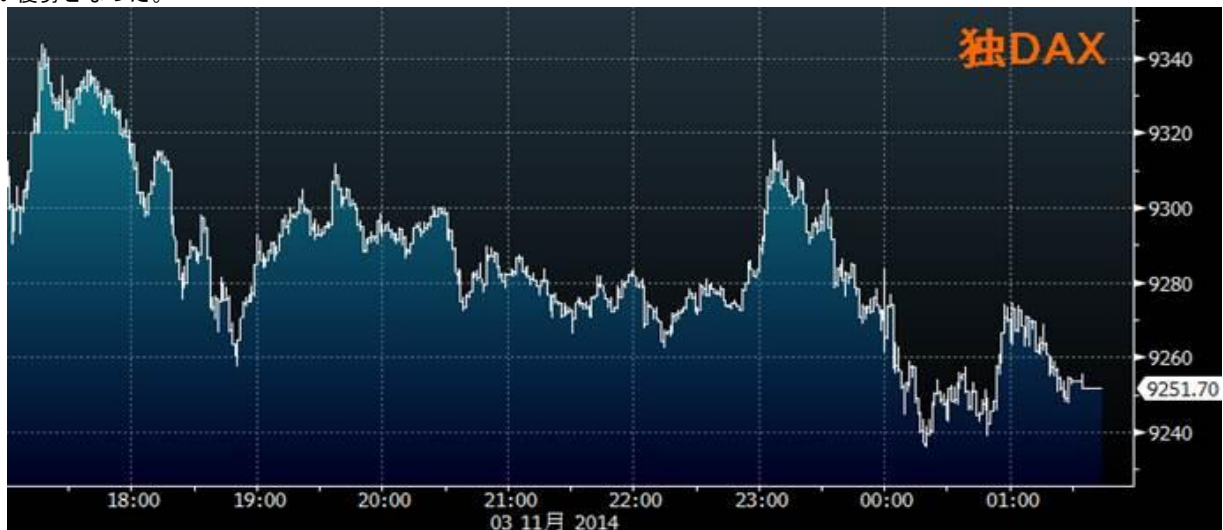
②連邦政府などの公共部門の建設支出は、前月比-1.3%の2708億8800万ドルと2ヵ月連続で減少となり、前年同月比は+1.7%となった。連邦政府が前月比-0.3%と3ヵ月連続のマイナス。州・地方政府も-1.4%と、2ヵ月連続のマイナスとなった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6487.97	-58.50
仏 CAC40	4197.03	-39.06
独 DAX	9251.70	-75.17
ストック欧州 600 指数	334.25	-2.55
ユーロファースト 300 指数	1340.38	-11.58
スペイン IBEX35 指数	10374.40	-103.40
イタリア FTSE MIB 指数	19369.03	-414.96
南ア アフリカ全株指数	50022.64	+299.76

(出所:SBILM)

＜ 欧州株式市場 ＞

欧州株式市場は、ユーロ圏の10月の製造業景況指標が下方修正されたことで、欧州経済の先行き警戒感が強まり、主要株価は売りが優勢となった。



(出所:ブルームバーク)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17363.88 (-26.64)、 S&P500 2019.21 (+1.16)、 ナスダック 4647.44 (+16.70)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、10月のISM製造業景況指数が市場予想を上回ったことで米景気が堅調に回復しているとの見方が広がり、安全資産とされる米国債の売りが先行した。

午前の利回りは、30年債が3.10%（前週末3.07%）、10年債が2.38%（2.33%）、7年債が2.09%（2.04%）、5年債が1.66%（1.61%）、3年債が0.97%（0.92%）、2年債が0.53%（0.50%）。

≪ 欧州のポイント ≫

①10月のユーロ圏製造業購買担当者景気指数改定値は50.6と、速報値の50.7から下方修正された。9月の50.3は上回った。PMIは景況の改善・悪化の節目となる50を16ヵ月連続で上回った。生産指数は51.5（前月51.0）、新規受注指数は49.5（49.3）。

②ECBは、9月に導入した長期資金供給オペ（TLTRO）の条件を当面変更しない見通し。ただ、ユーロ圏景気の一段の悪化が明確になった場合は、状況が変わる可能性もあると、複数の関係筋が明らかにした。ECBは第2回のTLTROを12月11日に実施する予定で、9月の第1回で需要が振るわなかったことを受けて、アナリストの間では改善策をECBが検討するとの見方がある。

③ギリシャが新たな支援を受けることなく既存の国際金融支援プログラムを脱却する可能性は「極めて低い」ことが、EU高官の話で明らかになった。高官は、「完全に脱却する可能性は極めて低い」と述べた。「われわれは他にどのような選択肢があるのかを探る必要があるだろう。いかなる策を選んでも、ユーロ圏機関とギリシャ当局は契約関係を持つことになる」とした。EUとIMFによる2400億ユーロに及ぶ金融支援プログラムは2010年5月に始まり、EUによる支援策は今年12月31日に期限を迎える。ギリシャは、現在EU機関とIMFと交渉を行っており、EUの資金供与が終わった時点で同プログラムを終了する意向を示している。IMFは2016年初めまでの支援継続を表明している。EU高官は、12月8日に予定されるユーロ圏財務相会合でギリシャ支援について決定が下されるとの見通しを示した。

④ECBは先週、30億7500万ユーロ（約4370億円）相当のカバード債を購入した。資産購入プログラム2週目は初週に比べペースを上げた。同プログラムの下でのECBの購入額は合計で47億7900万ユーロとなった。ECBは、今月中に購入対象に資産担保証券（ABS）を加える計画。ドラギ総裁は同中銀のバランスシートを最大1兆ユーロ膨張させる方針を示している。

2 : 45

≪ 要人発言 ≫

フィッシャー・ダラス連銀総裁～講演

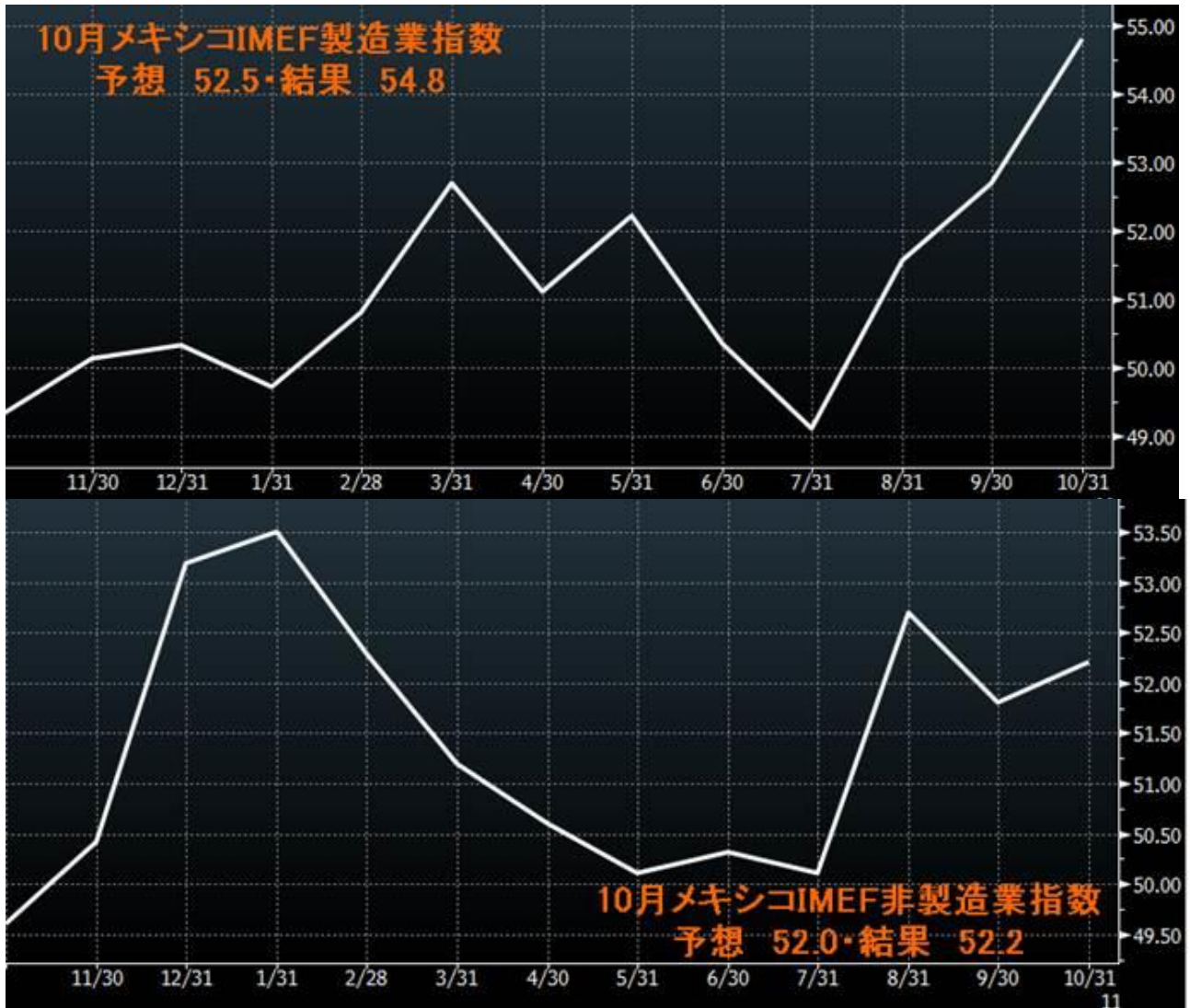
- ・「QE3が利回り追求主義の背後にあると懸念」
- ・「FOMCは、『相当な期間』の約束を無効化した」
- ・「FOMCの文言変更が賛成票を投じた理由」
- ・「FOMCは、想定より早い金利上昇を示唆」
- ・「『イエレン・ブット』期待情勢を憂慮するべきだ」

3:00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月メキシコ IMEF 製造業指数 54.8 (予想 52.5・前回 53.1) 前回発表の 52.7 から 53.1 に修正

10月メキシコ IMEF 非製造業指数 52.2 (予想 52.0・前回 51.8)



(出所:ブルームバーグ)

10月の米自動車販売

- ・ クライスラーは+22% (予想は+20%)
- ・ GMは+0.2% (予想+3.1%)
- ・ フォードは-1.8% (予想は-4.3%)
- ・ トヨタは+6.9% (予想+6.4%)
- ・ 日産は+13.3%増 (予想+11%)
- ・ ホンダは+5.8% (予想+7.7%)

4 : 40

NY 金は、中心限月が前週末比 1.80 ドル安の 1 オンス=1169.80 ドルで取引を終了した。

5 : 20

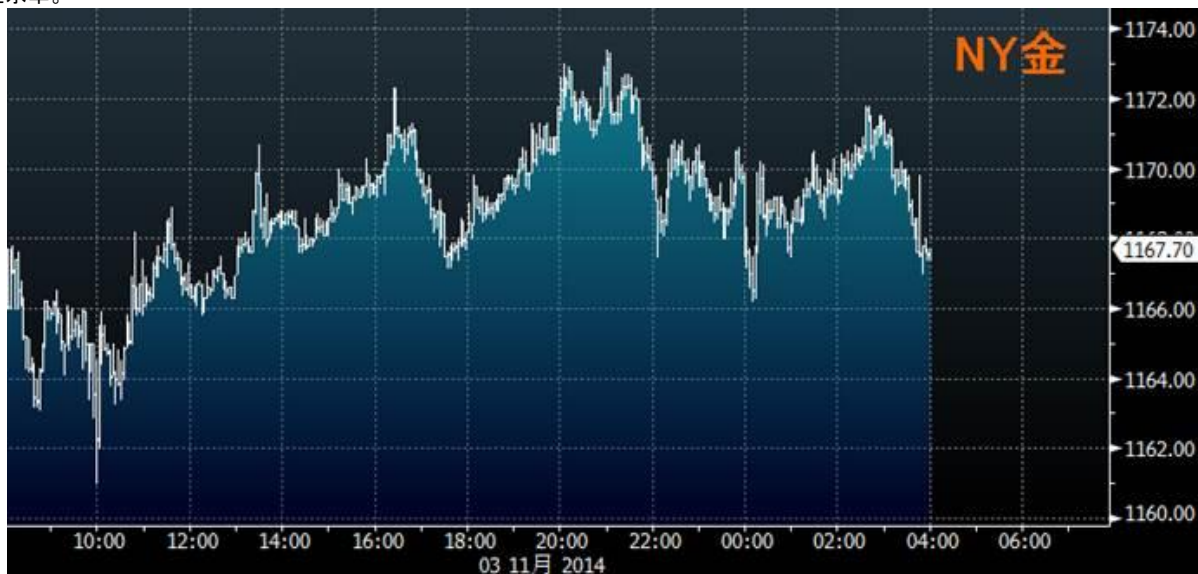
NY 原油は、中心限月が前週末比 1.76 ドル安の 1 バレル=78.78 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1169.80	-1.80
NY 原油	78.78	-1.76

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、日銀の追加金融緩和で円安ドル高が進行したことが、引き続きドルの代替資産とされる金の売り圧力となった。また、米国の早期利上げ観測が強まっていることも、金の売りを促した。終値ベースでは、2010 年 7 月下旬以来、約 4 年 3 カ月ぶりの安値水準。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、サウジアラビアが米国向けの石油販売価格を引き下げたとの報道を受けて、米国市場への供給が増加するとの懸念が広がり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことで、ドル建て原油の割高感も圧迫材料となった。終値ベースでは、2012 年 6 月下旬以来、約 2 年 4 カ月ぶりの安値水準となった。



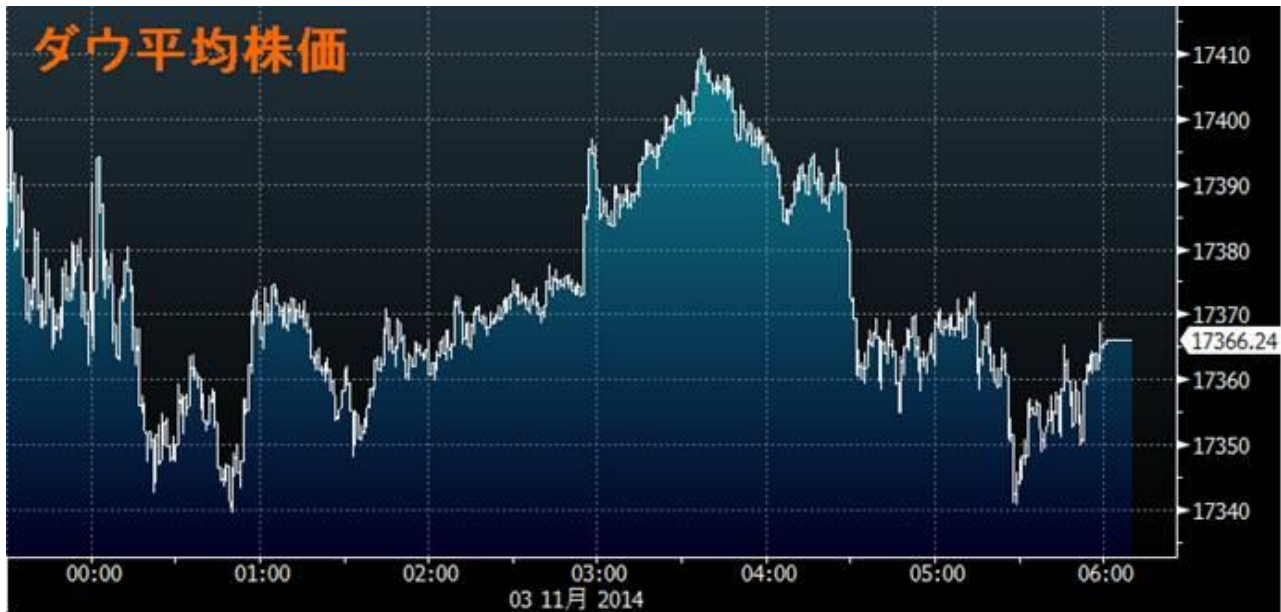
(出所: ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17366.24	-24.28	17410.65	17339.85
S&P500 種	2017.81	-0.24	2024.46	2013.68
ナスダック	4638.91	+8.16	4654.19	4627.42

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米企業業績の好調持続を期待した買いが先行したものの、その後は高値圏にある銘柄が売られるなど、利益を確定の動きがみられ、主要株価はレンジ内でのみ合いの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤プラス圏で始まったものの、その後は上値の重い展開が終盤まで続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	113.96	114.22	113.65
EUR/JPY	114.26	142.56	141.96
GBP/JPY	182.04	182.54	181.64
AUD/JPY	98.93	99.39	98.75
NZD/JPY	87.92	88.24	87.70
EUR/USD	1.2485	1.2510	1.2471
AUD/USD	0.8681	0.8720	0.8678

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、引き続き日銀の追加緩和の決定や、米国の利上げ期待を背景に、ドル買い・円売りが優勢となった。円は、大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。そして、10月の米ISM製造業総合景況指数が市場予想を上回る結果となったことを好感して、ドルは大半の主要通貨に対して堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。